

北里学級だよりNo.8

# たんぽぽ

2018. 12. 4



## 最高のツリーにしよう！

12月になりました。街に出るとクリスマスの音楽が流れ、駅やショッピングセンターなどには大きなクリスマスツリーが飾られています。入院している子どもたちはどんな気持ちで12月を迎えたのでしょうか。

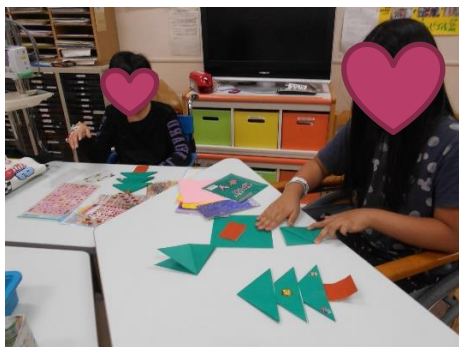
毎年北里大学病院のご厚意で、「もみの木」が6階エレベーター前に届けられます。クリスマスの飾り付けをするのは、北里学級の子どもたちです。今年もクリスマスの飾り付けが始まりました。点灯時間は、子どもたちと話し合って15:00～18:00に決めました。

「暗くなってからの方がきれいだよね」

「でも一晩中点けておくのは、電気が無駄だよね」

などいろいろと考えてくれました。

このクリスマスツリーは、子どもたちの作品を中心に飾っていきます。これから少しずつですが、にぎやかになっていくと思いますのでどうぞお楽しみに。



## カレンダーもつくります！

これも毎年恒例のシルクスクリーンによるカレンダー作りです。

一つの図案に、色の数だけ原紙をカッターで切り抜いて作成します。2色なら2回、3色なら3回の印刷が必要で、結構時間もかかります。デザインや印刷の途中で退院する子もいるので、次に入院した子がそのデザインを引き継いで制作します。お互いに顔は知らないけれど、入院生活をがんばった仲間が協力し合って生まれる作品ということになります。

完成したカレンダーは、院長室を始め、北里学級がお世話になっている病院内の部署に子どもたちが直接お届けに伺います。

いつも笑顔で受け取っていただくことが、子どもたちの大きな励みになっています。



(去年の作品)

## 北里学級の一日は、朝の会から

北里学級の一日は、朝の会から始まります。日直が朝の会を進行しますが、日直は毎日かわります。2番の出席確認のところでは、日直が「学年と名前を言った後に好きな動物の名前（日直によっては、食べ物、乗り物、色など）を言って下さい」と言います。そうすると「ねこ」「犬」「金魚」などと自己紹介します。朝の歌は、毎月かわります。上江先生のギター演奏に合わせて歌います。

12月は、「虹」を歌います

### 朝の会プログラム

1. あいさつ  
「おはようございます」
2. 出席確認
3. 朝の歌  
「虹を歌います」
4. 今日の予定と学習
5. みんなから  
「これで朝の会を終わります」

